

昨年より電気使用量↓削減で「節電特別賞」にチャレンジ

各家庭で節電に取り組んでいただき、その結果（電気の検針票の写し）を事務局までお送りください。昨年同月と比較して、電気使用量を削減した場合には、「節電特別賞」の抽選対象となります。東北電力が発行する「検針票」に今年と昨年の同月の使用量が記載されていますので、比較してみてください。対象は、11～1月分の中の1か月分です。送付いただく際には、以下にもご対応ください。

※ご提出いただいた検針票の写しは、返却できません。

※はがきと合わせて、検針票の写しの両方がそろっていない場合は、「節電特別賞」の抽選対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

※送付の際にはお手数ですが封筒などをご利用ください。

「県民省エネ節電所」稼働中！

「省エネ節電所」とは、県民の省エネ・節電による余剰電力の積み上げで、発電所に相当する「省エネ節電所」がつくられるという考え方です。家庭のアクション及び事業所向けのエコスタイルチャレンジにより、ご報告いただいた省エネ・節電状況を基に、節電量を積算し、積み上げてウェブサイト上で仮想の「省エネ節電所」が稼働しています。専用サイトでは、各市町村ごとの稼働状況も確認できます。

★詳しくはこちらの専用サイトをご覧ください。⇒<http://eny.jp/setsudensyo/>

家庭のアクションの取組み報告は専用サイトからもできます。

県民省エネ節電所 山形県

検索



郵便はがき

9 9 0 - 2 4 2 1

52円切手
を貼って
ください

山形市上桜田三丁目2-37

山形県地球温暖化防止活動推進センター
《家庭のアクション》事務局 行

※FAXでも応募できます。
FAXの場合は内面「家庭のアクション報告」を
送信してください。

アクション参加ハガキ

インフルエンザ等が流行する季節ですので、健康に留意して、無理のない範囲で、省エネ・節電に取り組んで下さい。

※インターネットからの報告もできます。



URL <http://eny.jp/>



★素敵な賞品はこちちらでも確認できます。

賞品の抽選は、3月に行います。2月29日までに届いた方が対象です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

お問い合わせ

●山形県地球温暖化防止活動推進センター
(NPO法人環境ネットやまがた)

TEL 023-679-3340

FAX 023-679-3389

住所 山形市上桜田 3-2-37

●山形県環境エネルギー部環境企画課

TEL 023-630-2336

ご提供いただいた個人情報は、個人情報保護法の規定に基づき、他の目的に使用することはいたしません。

笑顔で省エネ県民運動・冬の省エネ県民運動

省エネ・再エネ・節電

家庭のアクション

家族団らん、笑顔で省エネ

冬の省エネ・節電にチャレンジ 実施期間／2015年11月～2016年2月



みんなで参加しよう!!

地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出量の削減のため、みんなで省エネ・節電に取り組みましょう。

参加方法は簡単です!!

チラシに付いているハガキに、実践している取組みをチェックして報告してください。

取組み状況を「見える化」しました！

「県民省エネ節電所」稼働中！

詳しくは、パンフレット最終ページをご覧ください。



COOL CHOICE(クール・チョイス)とは

2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のために、環境省により平成27年7月より平成42年(2030年)まで継続される国民運動として「COOL CHOICE(クールチョイス)」が推進されています。

エコカーを買う、エコ住宅を建てる、エコ家電にするという「選択」、高効率な照明に替える、公共交通機関を利用するという「選択」、クールビズをはじめ、低炭素なアクションを実践するというライフスタイルの「選択」をする運動として、「COOL CHOICE(クール・チョイス)」が始まっています！

クールチョイス 検索

検索



主催／山形県地球温暖化防止県民運動推進協議会

参加方法 下の30項目の中から、実践している内容について、ハガキ(右下)にチェックしてください。 『1人1日1kgCO₂削減』を目安に、みんなで取り組みましょう!

1 節電アクション

- ① 暖房は、20°C設定または、いつもより2°C下げる。 —— 64 g
- ② こたつの設定温度を低めに設定する。(強→中へ) —— 59 g
- ③ 電気カーペットの設定温度を低めに設定する。(強→中へ) —— 227 g
- ④ 暖房の使用時間を1時間減らす。 —— 49 g
- ⑤ 冷蔵庫にはものを詰めすぎないようにする。 —— 24 g
- ⑥ 冷蔵庫の開閉回数は少なくする。また、開閉時間は短くする。 —— 5 g
- ⑦ 冷蔵庫を壁から離す。 —— 25 g
- ⑧ パソコンを使わないときは電源を切る。 —— 17 g
- ⑨ 使用しない照明はこまめに消す。 —— 2 g
- ⑩ 部屋を片付けてから掃除機をかける。 —— 3 g
- ⑪ 主電源をこまめに切る。 —— 24 g
- ⑫ テレビを見ていない時は消す。 —— 9 g
- ⑬ 炊飯ジャーでの保温を控え、電子レンジで加熱する。 —— 1 g
- ⑭ 電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜く。 —— 60 g
- ⑮ 白熱電球は電球型蛍光ランプやLED球に交換する。 —— 50 g
- ⑯ 電化製品を買い換える時は省エネタイプのものを選ぶ。
(エアコンの場合) —— 67 g
- ⑰ 温水洗浄便座の便座暖房の温度を低めに設定する。 —— 14 g



1人1日当たりの
目安の
削減量です

2 省エネアクション

- ⑯ ガスコンロを使用する際は、炎がなべ底からはみ出さないように調節する。 —— 5 g
- ⑯ シャワーの使用を1分間節約してみる。 —— 79 g
- ⑯ お風呂は間隔をあけずに入る。 —— 83 g
- ⑯ 洗濯物はまとめて洗い、洗濯回数を減らす。 —— 9 g
- ⑯ 食器を洗うときガス給湯器の温度を低く設定する。 —— 19 g
- ⑯ マイ水筒を持ち歩く。
- ⑯ 買い物には、マイバックをもち、なるべく省包装のものを買う。
- ⑯ 住宅の省エネリフォームをする(内窓を取り付けた場合)。 —— 552 g

3 再エネアクション

- ⑯ 太陽光発電装置や木質バイオマス燃焼機器などの再エネ機器を設置する。
(太陽光パネル設置の場合 自己消費率4割) —— 950 g

4 地産地消アクション

- ⑯ 輸送にかかるエネルギーを少なくするよう、できる限り地元産の商品を選ぶ。 —— 64 g*

5 ライフスタイルを見直して見よう!

- ⑯ 17時～19時はなるべく電気を使用しないように過ごす。(ピークカット、ピークシフト)
- ⑯ 早寝早起きを実践する。
- ⑯ 家族は、なるべくまとまって一部屋で過ごす。



取組んだ項目の
番号に○を付けて、
報告してね

出展 省エネルギーセンター「家庭の省エネ百科」等を参考に作成
※大地を守る会提供資料に家計調査にみる品目別支出金額及び購入数量の
都道府県庁所在市別ランキング(平成19年)の山形市の数値で試算

↓切り取ってから送ってください。

「家庭のアクション 報告」

実践した番号に○をつけてください。

冬の省エネ・節電にチャレンジしよう				
1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30

参加者(家族の代表)の

(フリガナ) 氏名	
住 所	〒
家族人数	人
電話番号	



GREEN PRINTING JFPI
P-B10226
この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。

